

2014年2月 記録的な大雪への対応

セブン&アイ HLDGS. 緊急配送の取り組み(時系列)

〔大雪の影響等(報道内容等より抜粋)〕

- 2月14日(金)
 - ◇ 未明より、日本の南海上を発達しながら進む「南岸低気圧」の影響で、西日本と東日本の広い範囲で降雪(気象庁の当初予想は「記録的大雪となった2月8日ほどは降らない見込み」)
- 2月15日(土)
 - ◇ 午前、甲府市 114cm、秩父市 98cm、草津町 162cm等、8道県 17地点で観測史上1位の積雪。東京都心でも45年ぶりの積雪となった8日と同じ27cm
 - ◇ 高速道路は各地で通行止め・渋滞が発生
 - ◇ 新幹線や飛行機等の交通機関も大幅な乱れ
 - ◇ 埼玉、群馬等8県で約10人死亡
- 2月16日(日)
 - ◇ 集落の孤立、国道での立ち往生、列車内での足止め等の混乱が続く(この時点では政府も被害全容を把握しきれず)
 - ◇ 東京都や長野県等が自衛隊に救助を要請
 - ◇ 14日以降の累計で約20人死亡、1,600人怪我

【主な対応】

■セブン-イレブン (九州～東北エリアでの対応)

<物流面>

- ① 増車対応:約3割の増車にて対応
- ② 早出し対応:30分程度、早くセンター出発

■イトーヨーカドー(関西～首都圏エリアでの対応)

<物流面>

- ① 早出し対応:30分～1時間程度、早くセンター出発。
ルート確認も実施
- ② 待機車両(予備車)を“厚め”に準備(地域によっては通常の2割増で待機)

<営業・商品面>

- 防滑機能のある靴(滑りにくい靴)を靴売場の前面に展開、除雪・防寒関連商品(長靴、スリッパ、レインコート、カイロ、手袋、マフラー等)の売場展開の強化

	大雪の影響等(報道内容等より抜粋)	セブン&アイ HLDGS.の主な対応
17日(月)	<ul style="list-style-type: none"> ・各報道等で、山梨県や長野県、群馬県等で3日間にも及ぶ車両の立ち往生、集落の孤立等の全容が明らかに →16日深夜の段階で、7都県11市町村で少なくとも3,200世帯約7,000人が孤立 →群馬、長野県酒井の碓氷峠付近の国道18号で一時250台が立ち往生 →中央線は6駅で約550人が電車内に →埼玉県等で9,000世帯以上で停電継続 ・朝時点で少なくとも1,700世帯4,500人が孤立 ・店舗では品薄状態、工場は生産停止相次ぐ ・正午時点、中央線は5駅で列車が停車状態、四方津～甲府間は不通が続き、特急も運休 	<ul style="list-style-type: none"> 8:30 ◆ヘリコプターによる緊急配送を決定 <ul style="list-style-type: none"> ・トップ、関係部署による「対策本部」立ち上げ ・対策本部にてヘリによる緊急配送決定 9:00 ・ヘリのチャーター手配、配送商品やヘリ発着場所等の検討・手配 11:00 ・ヘリ2機をチャーター 14:00 ◆ヘリによる緊急配送開始【第1弾】 <ul style="list-style-type: none"> ◆ヘリ2機が東京都江東区新木場のヘリポートより離陸(1機14:00、1機14:15出) ・配送商品(パン 合計3,200食) 14:30 ◆対策本部でヘリ緊急配送第2弾を決定

<p>17 日 (月)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正午時点、関越道、上信越道では一部区間で通行止めが継続 ・夕方時点で死者は約 20 人に ・山梨県知事「山梨は陸の孤島になっている」 ・深夜、中央道は 3 日ぶりにほぼ開通 	<p>15:00 ◆ヘリ 2 機が山梨県甲斐市の“日本航空学園 山梨キャンパス”のヘリポートに到着</p>  <p>15:15 ・山梨県内のセブン-イレブン 数十店舗へ 配送(社員の営業車両にて)</p> <p>・イトーヨーカドー甲府昭和店へ配送 (軽トラックにて)</p> 
<p>18 日 (火)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・8 時現在、孤立集落は関東甲信・静岡・東北の 8 都県で約 5,623 世帯 ・朝、甲府市地方卸売り史上では、4 日ぶりにまとまった量の野菜や鮮魚の入荷あり ・午前、関越道と、国道 18 号は通行止め解除 ・午前、中央線の電車は 3 本が足止め状態 ・午前、上信越道の一部は依然通行止め ・午前、4 県で依然約 1,700 軒で停電 ・午前、政府は各省庁による「豪雪非常災害対策本部」の初会合を首相官邸で開催。首相「対応をさらに加速する」 (孤立による凍死等の犠牲者を出さない、自衛隊の態勢強化、電気やガス等のライフライン復旧等に努める) 	<p>8:40 ◆ヘリによる緊急配送開始【第 2 弾】</p> <p>◆ヘリ 2 機が静岡県静岡市のまちづくり公社のヘリポートより離陸</p> <p>9:40 ◆ヘリ 2 機が長野県上田市のおとぎの里のヘリポートに到着</p>  <p>◆長野県の佐久地方のセブン-イレブン店舗へ 配送</p> <p>12:00 ◆静岡ヘリポートに戻った上記ヘリ 2 機が再度離陸</p> <p>12:30 ◆ヘリ(IY 向け)1 機が東京木場のヘリポートより離陸</p>

18日 (火)

- ・正午、依然として少なくとも6,700人が孤立 (前日から1,000人減少したのみ)
- ・15時時点、8都県で孤立は3,570世帯に (山梨県では依然1,900世帯以上が孤立)
- ・群馬、埼玉、山梨、長野各県は計39市町村の災害救助法適用を決定
- ・夜、中央線の四方津～甲府間の運転が再開
- ・農作物関連の被害が少なくとも約190億円に

12:30 ◆12:00 離陸したヘリ2機が山梨県富士吉田市の富士急ハイランドに到着
・山梨県のセブン-イレブン店舗へ配送

13:30 ◆静岡ヘリポートに戻った上記ヘリ1機が3回目の離陸

13:40 ◆12:30 離陸したヘリ1機(IY向け)が、長野上田のヘリポートに到着



・イトーヨーカドーアリオ上田店へ配送

・「イトーヨーカドーあんしんお届け便」(3tトラック)で上田地区等で移動販売を実施



13:50 ◆ヘリ1機(IY向け別機)が東京木場のヘリポートより離陸

14:00 ◆対策本部でヘリ緊急配送第3弾を決定 (新たに群馬県への配送を決定)

14:05 ◆13:30 離陸のヘリ1機が富士急ハイランドに到着
・山梨県のセブン-イレブン店舗へ配送

14:30 ◆13:50 離陸の上記ヘリ(IY向け別機)が山梨のヘリポートに着陸
・イトーヨーカドー甲府昭和店へ配送

<p>19日 (水)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・中央線、5日ぶりに始発から全線で運転再開 ・朝、上信越道は5日ぶりに全線が開通 ・山梨県内の幹線道路は依然渋滞が継続 ・朝時点、少なくとも約4,600人が孤立 (山梨県では依然約2,300人が孤立状態) ・宅配や郵便関連は影響が継続 (集配中止、郵便物配達も大幅遅延等) ・長ネギ等の野菜類の値段が上昇 ・孤立状態になっていた山梨県早川町では、 自衛隊等による除雪作業・物資供給が本格化 ・小売店舗の納品状況は改善へ ・夜、7都県で依然として約1,100世帯約2,000 人が孤立状態 ・深夜、高速道路の通行止めは全て解除 	<p>7:30 ◆ヘリによる緊急配送開始【第3弾】 ◆ヘリ2機が東京木場のヘリポートより離陸 (1機は山梨県へ、別機は群馬県へ)</p> <p>8:10 ◆1機が富士急ハイランドに到着 ・山梨県内のセブン-イレブン店舗へ配送</p> <p>8:25 ◆別機が群馬県吾妻郡草津町の草津国際 スキー場の駐車場に到着 ・草津地区のセブン-イレブン店舗へ配送</p> <p>9:50 ◆富士急ハイランドから静岡に戻った1機が 離陸</p> <p>10:20 ◆木場に戻った別機が離陸</p> <p>10:50 ◆1機が草津のスキー場に到着 ・草津地区のセブン-イレブン店舗へ配送</p> <p>11:15 ◆別機が草津のスキー場に到着 ・草津地区のセブン-イレブン店舗へ配送</p> <p>13:20 ◆木場に戻った別機が離陸</p> <p>13:40 ◆木場に戻った1機が離陸</p> <p>14:15 ◆別機が草津のスキー場に到着 ・草津地区のセブン-イレブン店舗へ配送</p> <p>14:40 ◆1機が草津のスキー場に到着 ・草津地区のセブン-イレブン店舗へ配送</p>
<p>20日 (木)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・宮城、長野、静岡県無しの孤立は解消 ・山梨県をはじめ、群馬、埼玉、東京の4都県で は依然約1,000人が孤立 ・一時、約10都県で最大2万人以上が孤立して いたことが判明 ・死者は24人に ・ビニールハウス倒壊等による農業への被害推 計は群馬県約140億円等、少なくとも250億 円以上に上ることが判明 ・山梨県の90校等、依然約150校が休校 ・気象庁が会見「雪が降る量の予測に不十分な 点があった」 	<p>7:30 ◆ヘリによる緊急配送開始【第4弾】 ◆ヘリ2機が東京木場のヘリポートより離陸</p> <p>8:10 ◆1機が富士急ハイランドに到着 ・山梨県内のセブン-イレブン店舗へ配送</p> <p>8:15 ◆もう1機が富士急ハイランドに到着 ・山梨県内のセブン-イレブン店舗へ配送</p>